

ながぐつの土ようび「トンボのたんけんたいとカエルツアー」H26年6月21日（土）参加者73名（一般60）酪農大の学生さんと一緒にカエルについて学んだ。用意してくれたカエル5種類（在来：アマガエルと外来4種：写真）みんなで触ってみた。平岡公園に生息するカエルの種類や外来種による在来種の影響などについて、教えてもらいました。気温が低いせいか、残念ながらトンボがほとんど見られませんでした。



出発前に注意事項、今日のコースや予定を聞きます。元気な子どもたちが大集合！



人工湿地ではサギスゲの白い穂が目を引き、クロバナロウゲやエゾのヒツジグサの花が見られた。



4月上旬にはここでエゾアカガエルの卵がたくさん見られた。



ツチガエル（外来）



トノサマガエル（外来）
平岡公園にはこのカエルが増えて、水生昆虫などが食べられる恐れがあり、大問題になっている。



大学生がカエルについて、詳しく教えてくれました。平岡公園には在来のエゾアカガエルとトノサマガエル（外来）、最近ほとんど見られなくなったアマガエルが生息している。



トウキョウダルマガエル（外来）



カエルの話にみんな興味津々！



アズマヒキガエル（外来）